

第48回 鎌倉エフエム放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成17年6月19日(日) 11時30分～12時30分
2. 開催場所 鎌倉エフエム放送局内
3. 委員出席 委員総数 7名
出席委員の氏名 児玉 昭義 奥田 友彌 島田 貴司
小島 隆雄 中島 和晃
欠席委員の氏名 久保田 隆治 小島 かほる
放送事業者側出席 中丸 宗幸 菊池 正和 須藤 一郎

4. 議題

1. 7月以降の番組編成について
2. 情報通信月間のイベント
3. その他

5. 議事の概要 議題に対する答申

6. 審議の内容

議長：須藤 一郎

出欠席者の確認をして会議に入った。
次に本日の審議事項の発議を提案。

会社側委員：5月末で「ハワイアンはどこへ行った」が終了、6月からは新番組「リアルアンドアース」が放送されている。「ボッサドマール」は6月末で終了、7月からは新番組「サウンドグローブ」が放送されている。いずれもリスナーからの反響は良い。「ハワイアンはどこへ行った」は再放送も含めて1年間放送したのだが、好評であり同様の新番組を早い時期にスケジュールしたいと思っている。週末の新番組枠にはウイークデイの番組再放送を含めて自主番組の放送開始を検討中である。

委員：週末の自主番組枠拡大には、地域への密着を念頭に、鎌倉ならではの内容を重視していただきたい。

会社側委員：局として現実に即した態勢を準備中である。今月末の株主総会にて有力な取締役の選任をいただき名実共に体制は整いつつあります。前回報告の通り、市内のFM不感地域を少しでも解消するための整備は8月を目処に実行を予定している。

委員：難聴地域の解消にも全力投球いただきたい。聞こえないのでは役に立たない。

会社側委員：情通信月間(6/6～13)および鎌倉駅地下道でのパネル展示(6/13～20)は好評であった。同様のイベントを可能な限り取り入れていきたい。

委員：夏に向かって地域の催しとタイアップしたイベントも実行すべきではないか。

会社側委員：現在の局の体力に見合ったイベントや放送に総力取り組みたい。
ありがとうございました。

7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった処置及び年月日 なし
8. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表の内容、方法及び年月日
ホームページにて公開
9. その他の参考事項 なし

以上

